

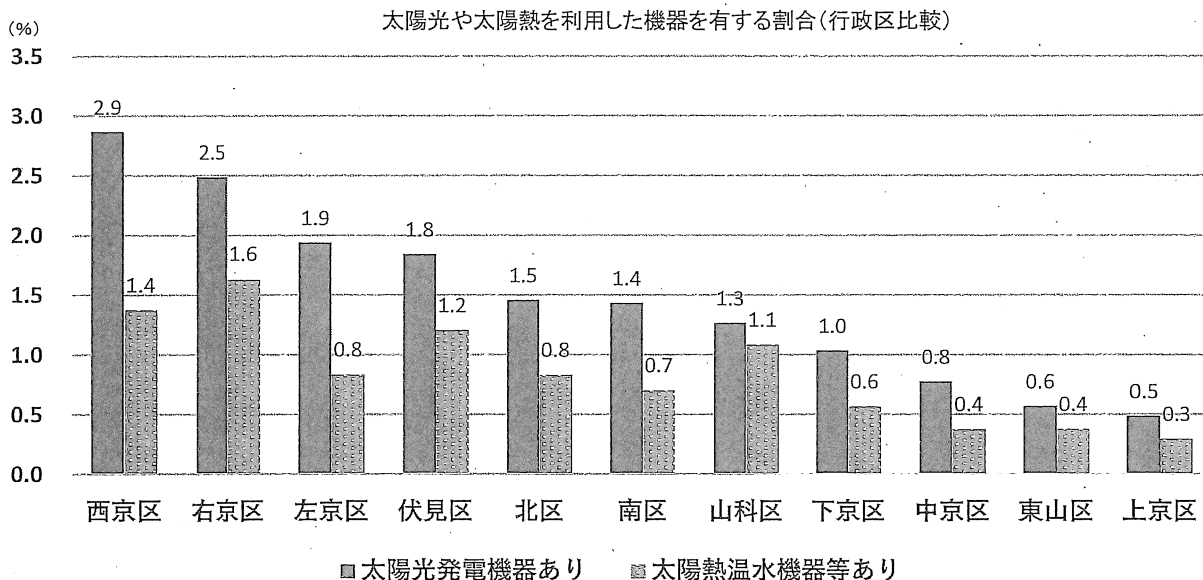
居住世帯のある住宅の建て方及び省エネルギー設備等の有無別住宅数

(単位 戸)

2018(平成30)年10月1日

住宅の建て方 行政区	総数 a)	省 エ ネ ル ギ ー 設 備 等						
		太陽光を利用した発電機器		太陽熱を利用した温水機器等		二重サッシ又は複層ガラスの窓		
		あり	なし	あり	なし	すべての窓にあり	一部の窓にあり	なし
住宅総数	709,900	11,700	660,600	6,800	665,500	61,400	84,100	526,800
一戸建	322,200	9,800	300,100	6,000	303,900	36,000	62,800	211,100
長屋建	17,700	100	15,500	100	15,500	900	2,100	12,500
共同住宅	368,700	1,800	344,200	700	345,300	24,400	19,000	302,600
その他	1,300	0	800	0	900	100	200	500
北区	57,700	840	51,980	480	52,340	5,020	8,760	39,040
上京区	47,430	230	43,400	140	43,490	3,620	3,940	36,070
左京区	83,660	1,620	75,840	700	76,770	8,800	11,990	56,680
中京区	60,780	470	56,760	230	57,000	5,400	5,240	46,600
東山区	21,130	120	19,390	80	19,440	1,220	2,440	15,860
山科区	61,780	780	58,240	670	58,360	4,360	8,010	46,660
下京区	47,480	490	44,260	270	44,480	2,420	4,860	37,470
南区	48,250	690	45,190	340	45,540	3,010	5,400	37,480
右京区	94,020	2,340	88,740	1,540	89,530	9,010	9,840	72,230
西京区	63,170	1,810	57,550	870	58,490	6,690	8,160	44,510
伏見区	124,460	2,290	119,230	1,500	120,020	11,870	15,460	94,190

a) 省エネルギー設備等「不詳」を含む。



令和元(2019)年10月31日発行

京都市総合企画局情報化推進室統計解析担当

平成30年住宅・土地統計調査
「住宅及び世帯に関する基本集計」の概要

統計解析 No. 111

2022年度の温室効果ガス排出量及び総エネルギー消費量

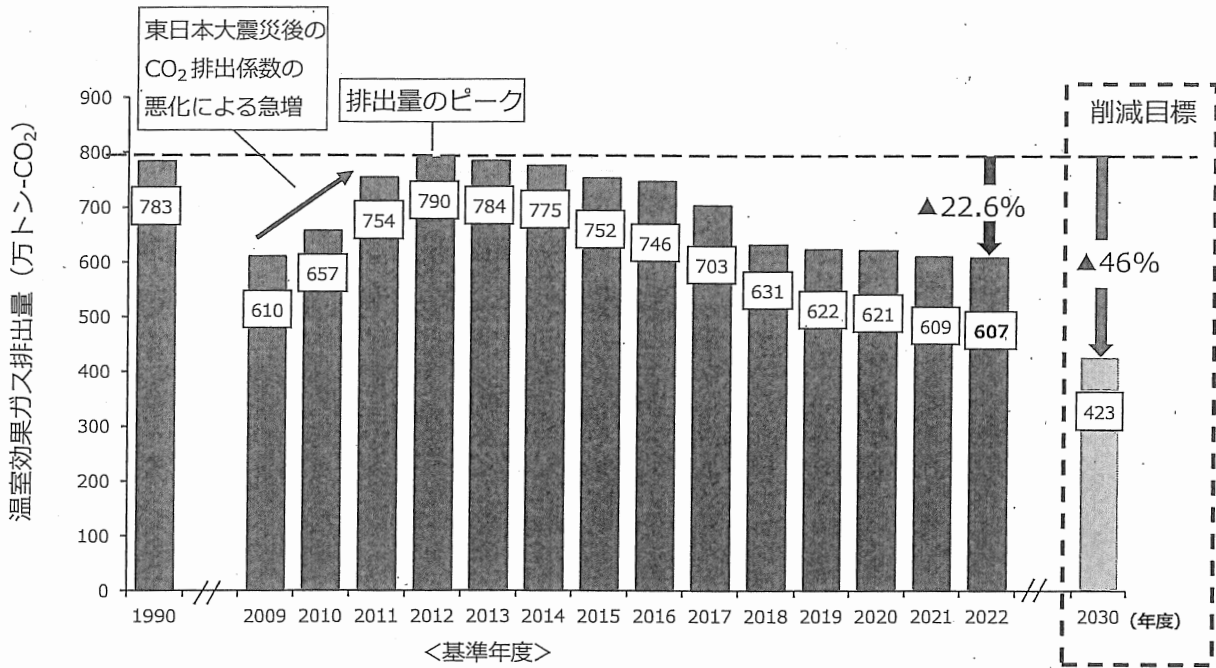


図1 温室効果ガス排出量の推移

表1 温室効果ガス排出量の内訳 (万トン-CO₂)

	基準年度 (2013年度)	前年度 (2021年度)	2022年度	増減率	
				基準年度比 (2013年度)	前年度比 (2021年度)
実際に排出された 温室効果ガス排出量 ①	807.1	633.4	631.1	▲ 21.8%	▲ 0.4%
二酸化炭素 (CO ₂)	753.9	558.0	566.9	▲ 24.8%	+1.6%
エネルギー起源 ^{※1}	732.6	535.6	542.3	▲ 26.0%	+1.2%
産業部門	103.6	81.0	73.9	▲ 28.6%	▲ 8.8%
運輸部門	155.5	133.3	136.5	▲ 12.2%	+2.4%
家庭部門	212.5	159.6	164.3	▲ 22.7%	+2.9%
業務部門	261.0	161.7	167.6	▲ 35.8%	+3.6%
非エネルギー起源 (廃棄物部門)	21.4	22.4	24.7	+15.4%	+10.2%
メタン (CH ₄)	3.7	2.4	2.6	▲ 29.4%	+10.2%
一酸化二窒素 (N ₂ O)	7.8	7.7	6.1	▲ 21.5%	▲ 20.9%
代替フロン等 ^{※2}	41.6	65.3	55.4	+33.0%	▲ 15.2%
吸収量 ② (森林、農地、緑地)	22.9	24.1	24.2	+5.1%	+0.3%
温室効果ガス排出量 ①-②	784.1	609.3	606.9	▲ 22.6%	▲ 0.4%

※1 「エネルギー起源」とは、化石燃料の燃焼（電気の消費を含む。）に伴って発生する二酸化炭素をいう。

※2 「代替フロン等」とは、ハイドロフルオロカーボン（HFCs）、パーフルオロカーボン（PFCs）、六ふっ化硫黄（SF₆）及び三ふっ化窒素（NF₃）の4ガスをいう。

注1 四捨五入のため、増減率、合計値と各要素を合計した数値が合わない場合がある。以下同じ。

京都市域全体の再生可能エネルギー導入量の推移

環境政策局資料より作成

発電内容	年度										
	2010 (H22)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)			
総エネルギー消費量(A)	87,407	75,833	77,202	75,202	73,918	71,820	74,110	71,940			
	消費量 (TJ)										
太陽光発電	49	415	511	592	605	631	641	665			
	発電量 (TJ)										
	(A)に対 する 割合	0.1%	0.5%	0.7%	0.8%	0.9%	0.9%	0.9%			
廃棄物発電 (クリーン センター)	366	296	284	289	321	348	376	339			
	発電量 (TJ)										
	(A)に対 する 割合	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.5%	0.5%	0.5%			
太陽熱・ バイオマス 等	115	206	196	181	99	99	99	105			
	発電量 (TJ)										
	割合	0.1%	0.3%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%			
再エネ発電 計	530	917	991	1,061	1,024	1,078	1,222	1,231			
	発電量 (TJ)										
	(A)に対 する 再エネの 割合	0.6%	1.2%	1.3%	1.4%	1.5%	1.6%	1.7%			

国が公開している固定価格買取制度のデータを基に算出。

2012 (H24)年12月に東部クリーンセンターの受け入れを停止している。

市の公共施設への再生可能エネルギー設備設置状況

環境政策局資料より作成

種類	2013 (H25)		2018 (H30)		2020 (R2)		2021 (R3)		2022 (R4)		
	能力 (kW)	施設数	能力 (kW)	施設数	能力 (kW)	施設数	能力 (kW)	施設数	能力 (kW)	施設数	
発電設備	太陽光	7,963.7	120	11,847.7	199	12,499.4	213	12,586.9	214	13,101	225
	風力	0.4	1	3.1	7	0.6	2	0.6	2	1	2
	廃棄物・熱利用	32,300.0	3	32,300.0	3	47,300.0	3	38,500.0	3	38,500	3
	水力	9.0	1	9.2	3	9.2	3	9.2	3	9	3
太陽熱利用				17			19				20
バイオマス熱利用 燃料製造				3			2				2
木質ペレットボイラー	666.7	4	465.7	3	875.7	5	875.7	5	876	5	
木質ペレットストーブ	184.0	15	377.3	38	441.0	48	431.3	47	547	55	
温度差エネルギー		1		12			13		13		13
合計	41,123.8	163	45,003.0	285	61,125.9	308	52,403.7	308	53,033	328	

*能力については、発電施設は定格容量、木質ペレットボイラーは熱出力、木質ペレットストーブは暖房能力の各施設棒合計値

*廃棄物発電の売電量は、カーボンニュートラルであるバイオマス由来だけでなく、プラスチック等による発電量も含めた量

市民協働発電所ごとの年間発電量と売電量(kWh)、売電額(R4,R5)

(行政区順)

施設名	R4		R5	
	年間発電量・売電量	売電額 (円)	年間発電量・売電量	売電額 (円)
大將軍小学校	52,370	2,073,847	52,502	2,079,074
西京高等学校	32,088	1,407,472	31,840	1,353,505
山科まち美化事務所	52,831	2,324,564	50,105	2,204,620
南部まち美化事務所	51,019	2,020,346	48,472	1,919,486
道の駅ウッディー京北	16,995	747,780	16,739	736,488
西京まち美化事務所	39,026	1,545,424	36,426	1,442,463
大枝中学校	64,301	2,546,314	46,858	2,568,372
深草小学校	59,317	2,348,949	58,477	2,315,684
春日丘中学校	50,719	2,011,318	50,335	1,993,261
計	418,666	17,026,014	391,754	16,612,953

*すべての施設において、発電量全量を売電しているため、年間発電量と売電量は同一。

太陽光発電屋根貸し制度における運営主体及び太陽光発電施設一覧と発電出力、
売電量、売電額（令和5年度）

環境政策局資料（2024年9月）

（行政区順）

施設名	運営主体	発電出力 (kW)	売電量 (kWh)	売電額 (円)
二条中学校	要建設株式会社	43.68	53,813	2,130,988
錦林小学校	京都エネルギー エクспанション株式会社	19.60	21,234	840,861
養徳小学校	京都エネルギー エクспанション株式会社	21.56	23,145	916,537
東北部クリーンセンター 管理棟	京都電工株式会社	43.20	45,273	1,593,605
岩倉東公園事務所棟	公益財団法人 京都市スポーツ協会	10.20	9,122	321,090
朱雀第二小学校	京都エネルギー エクспанション株式会社	19.60	22,903	906,955
北野中学校	京都エネルギー エクспанション株式会社	43.12	49,494	1,959,958
東山いきいき 市民活動センター	京都電工株式会社	14.30	14,964	526,729
東部文化会館	京都エネルギー エクспанション株式会社	29.40	34,213	1,354,830
七条小学校	京都エネルギー エクспанション株式会社	18.38	14,409	570,593
洛友中学校	一般財団法人 京都市都市整備公社	12.48	15,473	612,725
七条中学校	株式会社長谷川	23.40	28,292	1,120,361
上鳥羽北部いきいき 市民活動センター	一般社団法人 上鳥羽絆会	10.23	11,737	348,583
右京ふれあい 文化会館	株式会社長谷川	48.56	58,470	2,315,407
四条中学校	株式会社長谷川ソーラー	26.88	31,441	726,282
桂川特別養護 老人ホーム	株式会社コズミック	21.60	27,216	1,056,086
西文化会館 ウエスティ	京都エネルギー エクспанション株式会社	32.34	38,443	1,522,338
大原野の杜	株式会社デリバリーサービス	21.60	19,166	758,969
桂坂小学校	京都エネルギー エクспанション株式会社	56.84	68,729	2,721,663
大原野中学校	ファステック株式会社	60.00	70,414	2,742,145
向島藤の木小学校	京都エネルギー エクспанション株式会社	43.12	32,385	1,282,443
伏見中学校	株式会社長谷川	46.80	52,812	2,091,350
久我の杜小学校	京都エネルギー エクспанション株式会社	53.90	62,613	2,479,469

施設名	運営主体	発電出力 (kW)	売電量 (kWh)	売電額 (円)
美豆小学校	京都エネルギー エクспанション株式会社	42.14	46,738	1,850,821
藤森中学校	コーワ株式会社	16.56	16,310	645,871
伏見区役所深草支所	株式会社デリバリーサービス	44.88	32,672	1,150,049
池田東小学校	京都エネルギー エクспанション株式会社	34.30	40,457	1,602,092
エコランド音羽の杜 総合管理事務所	KYODEN チェーン	45.36	53,051	1,400,542

※ 全ての施設において、発電量全量を売電しているため、年間発電量と売電量は同一である。

京都市内の住宅用太陽光発電設備の設置件数の推移（令和元年度～令和5年度）

（単位：件）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
設置件数	15,757	16,477	17,277	18,204	19,380

※ 「再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法情報公開用ウェブサイト」における太陽光発電設備（10kW未満）の情報を基に作成している。

市内における小水力発電の施設名と出力、発電量（令和5年度）

施設名	出力 (kW)	発電量 (kWh)
嵐山保勝会水力発電所	5.5	不明
元京北第二小学校	0.02	0
京北トンネル小水力発電設備	0.2	0
石田水環境保全センター	9.0	78,830

※ 数値は、各施設管理者からの聞き取りに基づくものである。

※ 嵐山保勝会水力発電所の発電量については、設備上、正確な数値を測定することができない。

※ 元京北第二小学校及び京北トンネル小水力発電設備については故障停止中